自動通話録音機
振込め詐欺見張隊 ECO·ECO（エーコ エーコ） 取扱説明書

LET'S

2024/06 Ver.1.2

「振込め詐欺見張隊ECO·ECO(エーコエーコ)」（以下、本装置）は、電話機及び電話回線の間に本体を接続する事により、着信時の会話を自動録音し、会話内容を再生する事ができる装置です。
また着信時、相手に自動で警告メッセージを流し電話犯罪を抑止する装置です。
本装置は、アナログ二線式(アナログ回線/PBX回線/INS回線/IP回線)に対応しており、ナンバーディスプレイサービス、留守番電話機能、コードレス機能付き電話機、FAX付電話機に対応しています。

1．本装置の特徴

◆通常回線モード
本装置は、電話着信時に発信側 (相手) に対して、「**この電話は、振り込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。これから呼び出しますので、このままお待ちください。**」という警告メッセージを自動で流します。警告メッセージを流した後、着信側 (お客様) の呼び出し音を鳴らし、応答した時から会話内容の自動録音を開始します。通信が遮断された時に、自動録音は停止します。

◆FAX 対応モード
本装置は、発信側 (相手) が FAX を送信した場合、警告メッセージを流さずに電話機を呼び出します。
発信側 (相手) が 電話を掛けて来た場合は警告メッセージを流し、電話を着信します。

◆録音件数 / 時間
本装置は、 1 回の通話につき最大 30 分録音することが可能です。 1 回の通話が 30 分を超えた時点で録音を停止します。本装置の録音可能件数は最大 210 件、録音可能時間は最大 60 分です。
録音する通話が、録音可能件数 / 時間を超えた場合、古い録音音声から順に上書き録音します。

◆受話器はずれ防止機能
受話器が電話機からはずれている場合、しばらくすると「**受話器がはずれています**。」と警告音声が再生されます。受話器を電話機に置くと音声は止まります。

◆ナンバーディスプレイ対応
本装置はナンバーディスプレイに対応しており、ナンバーディスプレイ対応の電話機と接続してお使いいただけます。

●各モードで流れる警告メッセージは全て同じ内容です。警告メッセージを切る (流さない) ことはできません。
●自動録音機能は、着信時のみ会話を録音します。また、留守番電話内容も自動録音できます。自動録音を切る（しない）ことはできません。

【ご注意】

❶ **非常通報装置（ホームセキュリティやエレベーター、各自治体が配布している機器等）を使用している場合、正常稼動しない可能性がありますので本装置との併用はしないでください。**

❷ **本装置を接続すると、ボイスワープの無応答転送機能はご利用いただけなくなります。予めご了承ください。**

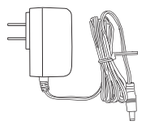
❸ **モデム、ルーター等をご利用の場合、モデム、ルーター等の機能の一部がご利用いただけなくなる可能性があります。予めご了承ください。**

❹ **設置後、５秒経過してから、ご使用（発信・着信）してください。**

2．構成・接続

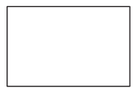
2－1．製品構成

① 本体



② AC アダプター (15V/400mA)

③ モジュラーケーブル (1m)



④ 取扱説明書 (本紙)

2－2．各部名称

■上面

① LEDランプ
・本装置に電源が入ると点灯します。
点灯：正常、点滅：異常

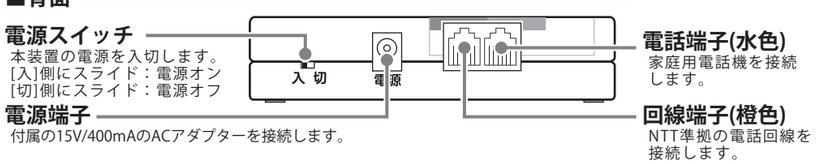
② [再生/停止]ボタン
・１秒程押すと最新の録音音声を再生します。
・録音音声の再生中に押すことにより、再生を停止します。

③ [消す]ボタン
・録音音声の再生中に長押しすると、再生中の録音音声を消します。

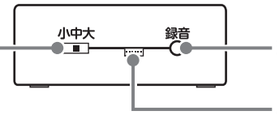
④ [戻る]ボタン
・再生中の録音音声を、１つ古い音声に切り替えて再生します。

⑤ [進む]ボタン
・再生中の録音音声を、１つ新しい音声に切り替えて再生します。

■背面



■側面



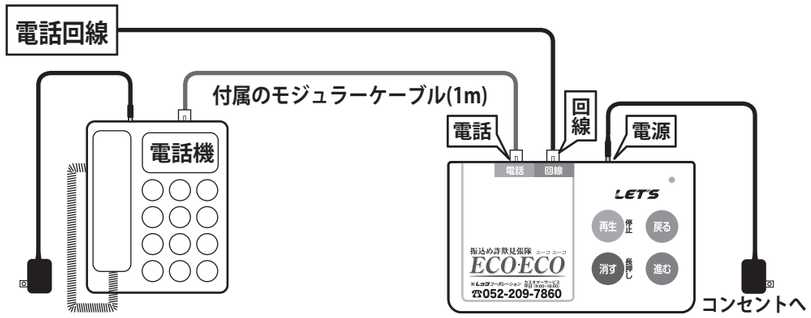
音量スイッチ
録音音声の音量を切り替えます。
[小]：音量を小さくする
[中]：標準の音量にする
[大]：音量を大きくする

録音端子
録音音声を取り出す場合に使用します。

使用しません

【録音端子で録音音声を取り出す方法】
[録音] 端子に IC レコーダーなどの外部記録装置 (3.5mm/ ステレオケーブル対応) を接続すると再生中の録音音声を記録できます。
●外部記録装置及び録音用ケーブルは、本装置の製品構成に含まれておりません。
●外部記録装置に記録される録音音声はモノラル方式で録音されます。

2－3．接続イメージ

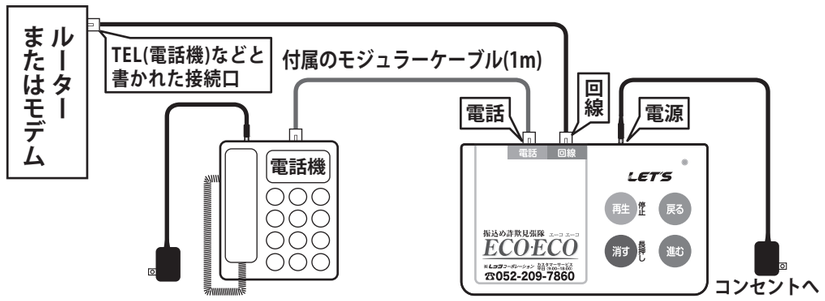


2－4．接続方法

❶ 電話機が接続されている線を抜き、本装置の [回線] 端子に奥までしっかりと接続します。
❷ 付属のモジュラーケーブルを本装置の [電話] 端子と電話機を奥までしっかりと接続します。
❸ [電源] 端子に、付属のACアダプター(15V/400mA)を接続し、コンセントに差し込みます。
❹ 電源スイッチを [入] の位置にスライドして、電源を入れます。

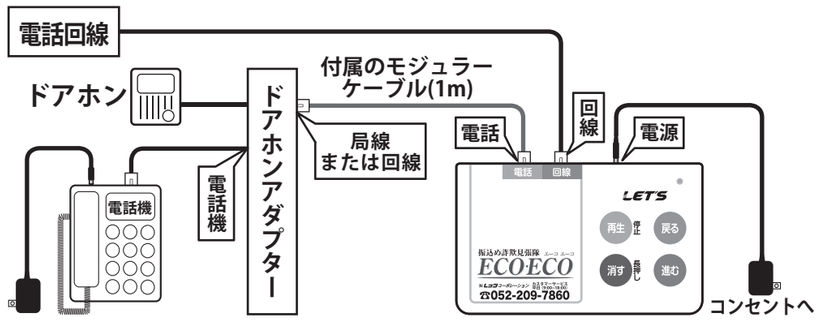
※ [電話] 端子 と [回線] 端子 を逆に差し込むと、本装置が正常に動作しませんのでご注意ください。
※ 電話機の電源コンセントは抜かないでください。
電源を利用していない電話機をご利用の場合は、[電話機の電源]は必要ありません。
※ お使いの電話機によっては電話機の電源コンセントの位置が接続イメージと異なる場合があります。予めご了承ください。
※ お客様の電話設備によっては工事が必要な可能性があります。
※ お使いの電話機の種類、機種によっては正しく動作しないことがあります。
※ ご契約されている電話回線によっては、正しく動作しないことがあります。
※ お使いの電話回線が電話機以外の機器と接続されている場合、正常に動作しないことがあります。

【 モデムやルーターをご利用の場合 】



ルーターあるいはモデムをご利用されている場合は、上図のようにルーターあるいはモデムの間に本装置を接続してください。

【 ドアホン機能付電話機をご利用の場合 】



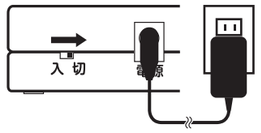
来客された方が玄関のインターフォンを鳴らしたときに、お使いの電話機で来客された方とお話ができるタイプの電話機をご利用の場合は、上記のように接続してください。

3．各種設定と操作方法について

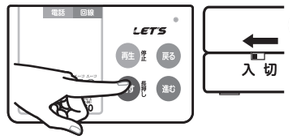
3－1．「ＦＡＸ対応モード」の設定・解除方法

本装置は、FAX 機能を搭載した電話機をお使いのご家庭で使用される場合、下記の設定が必要です。

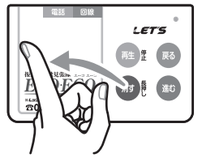
【FAX 対応モードを設定する方法】



❶ 電源スイッチを [切] の位置にスライドして電源を切ります。
※予め、AC アダプターをコンセントに接続しておいてください。



❷ 消す を押しながら、電源スイッチを [入] の位置にスライドして電源を入れます。
※次に音声が流れてくるまで指を離さないでください。



❸ **「ファクシミリありです」**と音声が流れたら設定完了です。
ボタンから指をはなしてください。

【FAX 対応モードを解除する方法】

再度、上記①～②の動作を行います。
「ファクシミリなしです」と音声が流れたら解除完了です。
ボタンから指を離してください。

【ご注意】
●FAX 受信時に、送信側 (相手) に警告メッセージを流す場合があります。
これは送信側 (相手) の FAX 機の設定によるものです。予めご了承ください。
●FAX を受信する前に、アナウンスを流すタイプの FAX 付電話機と本装置を接続後に FAX 受信ができなくなった場合は、下記の方法をお試しください。
①自動通話録音機本体の FAX 設定の有無に関わらず、お客様の電話機の FAX に切り替わるまでの呼び出し回数を確認してください。
②呼び出し回数が 10 回などの場合、呼び出し回数を５～６回等、短い呼び出し回数に設定してください。

4．録音音声を再生・選択・削除する方法について

4－1．録音音声を再生・停止する方法

❶ 再生 を１秒程押すと、最新の録音音声が再生されます。
１件分の録音音声が再生を終えると、古い音声にさかのぼります。
※録音音声がある限り、連続して再生を行っていきます。
※連続して再生すると、１件ごとに「**ピッ！**」と音が鳴ります。
※録音音声が記録されていない場合にボタンを押すと「**プブッ**」と音が鳴ります。

再生音声を停止する方法	再度、 再生 を押すと、再生中の録音音声が停止します。 ※再生中に停止し、もう一度再生すると、最新の録音音声から再生されます。

❷ 録音音声を再生中、 戻る を押すと「**ピッ！**」と音が鳴り、再生中の録音音声よりも１つ古い音声を再生します。
※一番古い録音音声を再生中に 戻る を押しても操作は無効になります。

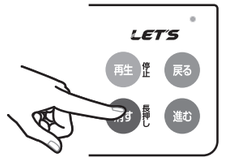
一番古い録音音声を再生し終えると「**ピーッ！**」と音が鳴り、再生を停止します。

❸ 録音音声を再生中、 進む を押すと「**ピッ！**」と音が鳴り、再生中の録音音声よりも１つ新しい音声を再生します。
※最新の録音音声を再生中に 進む を押すと、最新の録音音声の先頭から再生を行います。

4－2．再生中の録音音声の音量を変更する方法

音量スイッチをスライドして、録音音声の音量（３段階：小・中・大）を変更できます。

4－3．再生中の録音音声を削除する方法



削除を行いたい音声を再生し、 消す を長押しすると、録音音声の削除を行います。
「**ピッ！**」と音が鳴ると、録音音声の削除が完了します。
ボタンから指を離してください。

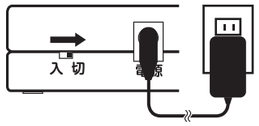
5．便利な機能の設定

振込め詐欺・迷惑電話の撃退をより強く設定する「あっと驚くピンポンモード」と
警告音声を聞いて電話を切った人の割合を確認する「撃退率の確認」の機能があります。

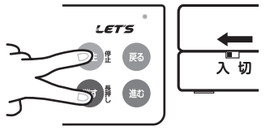
5－1．あっと驚くピンポンモードの設定

「あっと驚くピンポンモード」（着信通話警告）を設定にすることにより、長時間電話や繰り返し掛けてくる電話に対して、着信者により強く注意喚起をします。

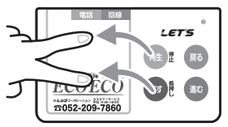
【あっと驚くピンポンモードを設定する方法】



❶ 電源スイッチを [切] の位置にスライドして、電源を切ります。
※予め、AC アダプターをコンセントに接続しておいてください。



❷ 再生 と 消す を同時に押しながら、電源スイッチを [入] の位置にスライドして電源を入れます。
※音声が流れてくるまで指を離さないでください。



❸ **「着信通話警告ありです」**と音声が流れたら設定完了です。
ボタンから指をはなしてください。

【あっと驚くピンポンモードを解除する方法】

再度、上記①～②の動作を行います。
「着信通話警告なしです」と音声が流れたら解除完了です。ボタンから指を離してください。

【あっと驚くピンポンモードの機能の説明】

【機能１：ピンポン音が流れる】

着信後、通話時間が２０分経過すると、通話中に「**ピンポン**」という音を流します。
通話相手にチャイム音を鳴らして来訪者を装うことで、着信者が通話を切るきっかけを作ります。
「**ピンポン**」音は、５分間に数回ランダムに流れます。

【機能２：注意メッセージが流れる】

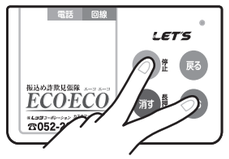
着信後、通話時間が３０分経過すると、通話中に「**巧妙な詐欺の電話が多発しています。ご注意ください。**」とメッセージが流れ、着信者に強く注意喚起をします。

【機能３：繰り返し何度もかかってくる場合】

３０分以内に５回以上着信した場合、呼び出し音の間に、「**詐欺に注意ください。**」と繰り返しメッセージが流れ、着信者に強く注意喚起をします。

5－2．撃退率の確認

警告音声を聞いて電話を切った人の割合（撃退率）を確認することができます。



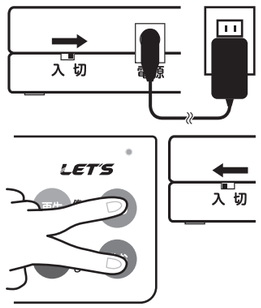
❶ 待機中（通話をしていない）ときに、
再生 と 進む を同時に１秒程度長押します。

❷ 「**撃退率は、○○パーセントです**」
と音声が流れ、撃退率が確認できます。

6．Q＆A

Q.1 設定を初期化したい

A.1　下記の操作を行ってください。



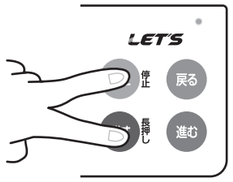
❶ 電源スイッチを [切] の位置にスライドして電源を切ります。

❷ 戻る と 進む を同時に押しながら、電源スイッチを [入] の位置にスライドして電源を入れます。
※音声が流れ始めたら、ボタンから指を離してください。
電源がオンになり、設定の初期化が始まり、
「**通常回線です。ファクシミリなしです。**
このままお待ちください。」と音声が流れます。
音声が終了すると、初期化完了です。

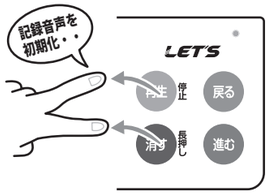
※初期化操作をすると、撃退率も初期化 (削除) されます。

Q.2 録音音声を全件削除したい

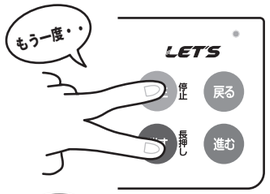
A.2　下記の操作を行ってください。



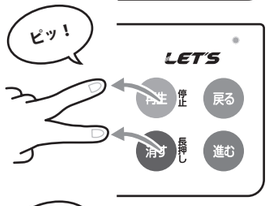
❶ LED ランプが点灯していることを確認後、
消す と 再生 を、同時に長押し (約２秒間) します。
LED ランプが点滅します。



❷ **「記録音声を初期化します。一旦、指をはなしてください。」**
という音声が流れたら、ボタンから指をはなしてください。



❸ **「もう一度、ボタンを " ピッ " と鳴るまで押し続けてください。」**という音声が流れます。
消す と 再生 を、同時に長押し (約２秒間) します。



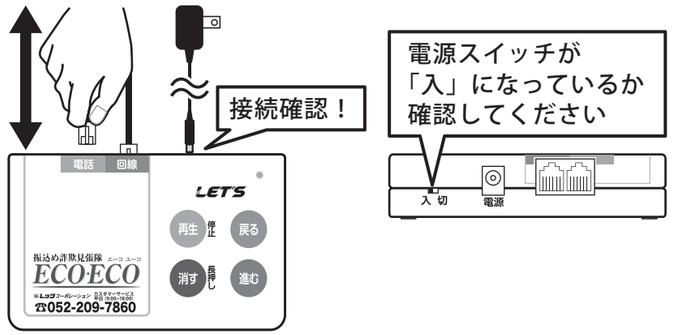
❹ **「ピッ！」**と音が鳴ったら、ボタンから指を離してください。
全件削除が完了しました。
再生 を押して**「ブブッ」**と鳴れば、正常に全件削除されています。

【ご注意】

約10秒間、操作を行わないと、全件削除の操作はキャンセルになります。
キャンセルになった場合、**「ブブッ」**と音が鳴ります。
再度、上記①から順に操作を行ってください。

Q.3 警告音声が流れない、録音ができない

A.3　本装置と電話機等の接続が正常に行われているか確認してください。



① 表面【２. 構成・接続 】の「２-３. 接続イメージ」を参考に、本装置が電話機等と正常に接続されているか確認してください。
② 本装置の AC アダプターの抜き差しを行ってください。
③ LED ランプが点灯しているか確認してください。
点灯していない場合は、AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。

上記①～③を行なっても症状が改善されない場合は、
弊社サポートセンター (TEL：052-209-7860) にご連絡ください。

ご注意	電話機周りのトラブルで業者様等をお呼びになられた場合、それらの業者様等から求められる出張・調査金額はお客様ご負担となります。ご了承ください。

7．お問い合わせ

株式会社 レッツ コーポレーション
カスタマーサービス [平日(9：00 ～ 17：00)]

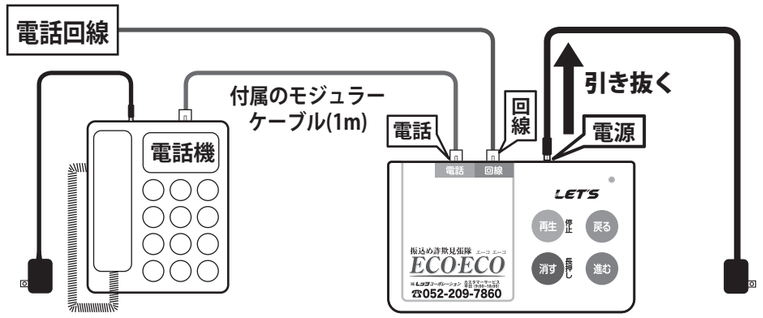
TEL：052-209-7860

■本社　〒460-0002　愛知県名古屋市中区丸の内2-20-1 レッツ丸の内本社２号館ビル
FAX：052-201-5050

■東京営業所　〒104-0061　東京都中央区銀座8-19-3 銀座竹葉亭ビル6F
TEL：03-3546-0889　FAX：03-3546-0941

■大阪営業所　〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビ5F
TEL：06-6151-5749

警告音声が流れない、電話機で正常な発着信が行えない等の症状が出た場合、自動通話録音機から AC アダプター (ケーブル側) のみ引き抜くと、電話機の発着信が正常に行えるようになります。



修理に関するご注意	●誤った操作が原因による故障、自然災害（落雷等）が原因による機器の故障に関して、修理･交換をご依頼された場合、有償扱いとなります。 ●本装置が修理対応になった場合、修理過程により録音されている音声が消える可能性がございます。予めご了承ください。

8．仕様一覧

収容回線数	１回線	温度	５℃　～　４５℃
接続端末数	１台	湿度	２０％　～　８０％ＲＨ
配線方法	アナログ二線式※	本体寸法 (外形)	115(W)×69(D)×25(H)mm
電源	AC アダプター (DC15V/400mA)	本体重量	約１２０ｇ
消費電力	最大約６W	認証番号	Ａ２１－００７９００１

※アナログ回線/PBX回線/INS回線/IP回線に対応

9．製品保証書

次の場合には有償修理となります。
（イ）使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
（ハ）火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）特殊環境（たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など）による故障および損傷。
（ホ）保証書のご提示がない場合。
（ヘ）保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

・本紙の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。　・本紙の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。